

2025 年 3 月 6 日

レスリング ランキングシリーズ「ムハメット・マロ大会」 で青柳善の輔選手が優勝

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）が運営する、レスリング部の青柳善の輔選手（フリー70 kg級）が、2 月 26 日～3 月 2 日にアルバニア・ティラナで開催されたランキングシリーズ「ムハメット・マロ大会」に日本代表として出場し、優勝しました。

この大会は、年に 4 回行われるランキングシリーズの 1 つで、2025 年世界選手権のシード権に関わる重要な大会のため、世界中から強豪選手が集まりました。

男子フリースタイル 70 kg 級で出場した青柳選手は、初戦を不戦勝、2 回戦をテクニカルスペリオリティ勝ち。準決勝では、2024 年世界選手権の同階級で出場していたアメリカ選手に 4-1 で勝利しました。決勝戦は 2023 年世界選手権 3 位、パリ五輪 7 位のアルメニア選手と対戦。一時はコーション（警告）でリードを許すも、後半にポイントを重ね、優勝を決めました。

優勝した青柳選手は「今大会では上手に試合運びができ、危なげなく勝利することができました。すごくいい経験になったので、この経験を活かし、アジア選手権に向けて頑張っていきたいと思います。応援、ありがとうございました」とコメントしました。

クリナップは 1992 年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営しており、これまでにオリンピック選手も輩出しています。現在 3 名の選手が活躍しています。生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリング発展に貢献して参ります。



金メダルを手に笑顔の青柳選手